

1976年に伊東冷熱工業所として開業し、1990年に有限会社として法人化、2007年に株式会社に移行しました。私は2022年に3代目社長に就任しました。

会社の沿革と事業内容を教えてください

会社に着くと真新しい事務所が目に入ります。中に入ると整理整頓されたデスクと観葉植物の数々。壁には「商売の王道は、誠実なり」の木製の迫力ある看板が掛かっています。倉庫には繁忙期もあって今から取り付けるクーラーなど撤去してきた室外機が山積みになっています。

現在社員は12名、パート1名。主に空調設備工事・冷凍設備工事・イケス設備・フロン回収などの事業に取り組んでいます。

社員教育の取り組みを教えてください

我が社は設置工事が主なので必ず何人かの組に分かれて現場に行きます。「現場で見て覚える」先輩社員さんが作業する姿を見て後輩社員さんが覚えていきます。一つひとつ異なる現場なので数多くの経験とノウハウが必要になります。

伊東氏は「仕事をやり切った時は、『この仕事を私が完成させたんだ、これでお客様に貢献できる』と感じます。この達成感や満足感には自信となり、明日への励みになります。皆さんに感謝」と話します。

同友会に入会して感じたことは?

取材は終業時に伺いました。社員さんが現場から車で帰ってきます。ニコニコと挨拶してくれます。とても素敵な社員さん達です。荷物や工具を降ろして、そのまま明日行くであろう現場の準備。テキパキと作業しています。それが終わると事務所に戻って作業日報と明日の段取り。伊東氏が入ってきて「皆さんお疲れ様でした」と声をかけます。終わったのが19時過ぎていましたでしょうか。「うちはブラックなんですよ」——いやいや社員さんの顔見れば楽しく仕事してるのがわかります。

今、伊東氏は東北支部メンバーの絆づくりに頑張っています。レクリエーション、日向ひよっこ、親睦会。学ぶ時はしっかり学び、仲間づくりの時はしっかり繋がりを深くする。取材が終わった頃「飯でも行きますか?」と伊東氏、3人で居酒屋へ、こんな配慮が素敵です。これからの東北支部をどう盛り上げるか?と話つきません。これからの伊東氏の本気が楽しみです。

取材：黒木デザイン社 黒木詔一
ハッコートラベル(株) 金井三三代



(株)伊東冷熱工業
住所/日向市永江町3-55
TEL/0982-53-2401
FAX/0982-53-2355

今月のスポットライト

達成感や満足感が明日への励みになる



(株)伊東冷熱工業
代表取締役
伊東 康弘さん

東北支部



と(株)金丸慶蔵商店の金丸さんの紹介で4年前に入会しました。以前は法人会、商工会議所青年部にも関わっていましたが、最近では同友会に力を入れています。入会して2年目には東北支部の幹事に推薦され、今年にはフォーラム実行委員に取り組んでいます。

同友会は内向的にみえました。地域の関わり、他会との接触が少ないこと、行政との親睦が薄いなど思いました。

DO YU 活動ズームアップ

【ひむか支部】

金融機関との連携を深めることを目的に8月30日に高鍋町中央公民館にてひむか支部8月例会を開催。宮崎同友会から那須代表理事、高鍋信用金庫から近藤常務理事、同友会会員であり「たかしん次世代経営者の会」会長の田中陽一氏から各々報告がありました。金融機関から見た企業連携や地域づくり等も学べる機会になりました。



【きりしま支部】

8月29日にきりしま支部8月例会はウェルネス交流プラザにて、ハイブリッドで開催しました。報告者は乙房こども園の刀坂弘毅園長。テーマは「僕らには育つ力がある」。子ども達だけでなく、我々大人にも成長する力があると信じ、園の魅力の伸ばしてきた経営体験報告から学びました。



9月理事会報告

日時：9月28日17:00~20:00 Zoom会議
理事23名中19名出席(出席率83%) + 事務局2名

01. 8月理事会(8月24日)以降の全体と各組織別の活動報告。会員と入退会については、2名の入会と3名の退会申し出を承認しました。会員数455名。
02. 台風14号による会員被害状況について、事務局に寄せられた電話やメール、Fax等により確認。会員同士助けあいの精神で支援しあっていこうと代表理事から呼びかけがありました。
03. 第31回みやざき中小企業経営フォーラムの準備状況について渡会実行委員長からの報告を確認するとともに、各支部ごとの参加目標達成に向けて、呼びかけ・登録推進の動きをつくっていくことを確認しました。
04. 9月10日「秋の役員研修会」の振り返りを、杉村人が育つ会社づくり推進協議会座長から報告をもとに確認。あわせて「次年度以降も春と秋2回の役員研修の設営は人が育つ会社づくり推進協議会が担当したい」と表明があり、これを確認しました。
05. 期末525名会員の実現にむけて、組織強化推進協議会では各支部の今後の活動予定を共有し、期末目標達成の決意を改めて確認したことの報告があり、理事会でもこれを共有しました。
06. 2023新春経営者交流会について、地域づくり推進協議会から企画の提案があり、これを確認しました。
07. 役員選考規定の見直しについて、光行2022年度役員選考委員長から、規程の見直し案の提案があり、大筋を確認。2023年度選考委員会の立ち上げを10月理事会で確認することとしました。

[MANGO]

9月7日のMANGO例会は、「宮崎に、子どもからおとなまで、地域の人々が気軽に帰って来られる第二のおうち“komoRebiハウス”をつくる!」のテーマで、現役の大学生ながらBarをチームで経営している“komoRebi”の方達のプレゼン。グループ討論では、地域の若い力への励ましも含めての交流がなされました。

産学官民コミュニティ全国大会
宮崎大会開催決定!

11月12日(土)午後3時より UTEGEにて開催します。全国の産学官民連携に取り組んでいる方たちとの交流の場です。一緒に参加しませんか。詳細は10月上旬にe-doyuにて案内予定です。

「まだまだたくさん活動しています!」

活動内容は
同友会Facebookでも配信!!



UP DATE information

住所変更

アートブレイン(有)
代表取締役 福島正明さん(宮崎北支部)
新 宮崎市阿波岐原町浜4276番地604
※電話番号、FAX番号に変更はありません。

役職変更

(株)プリコム
生産管理部長 井久保光一さん(宮崎南支部)
新 専務取締役に就任されました。

(有)インターテクノ

代表取締役 工藤幹雄さん(宮崎南支部)
新 取締役に就任されました。

法人化

松浦牧場 副社長 松浦千博さん(ひむか支部)
株式会社に法人化され、取締役に就任されました。
新 (株)松浦牧場 取締役

赤ちゃん誕生!!
おめでとうございます

9月24日に、(株)NoDe
代表取締役
乙守孝仁さん(きりしま支部)に
次女「香穂(かほ)」ちゃんが誕生しました。





「TSUTAYA宮交シティ店・江平店」での特設販売コーナー。立ち寄られたお客様に、手にとってもらっています。

200店舗で展開しています。最近では「TSUTAYA宮交シティ店」を手始めに熊本、福岡などの「TSUTAYAグループ」と、更にコーヒーショップにも販路を拡大中です。

第3の事業の柱として、マンションに防災情報等を含むデジタル掲示板を取り付けサービスを開始し、すでに数棟のマンションで展開しています。

同 社の成長の要因として、管理面の片腕である藤崎専務との役割分担があります。女子社員中心の10名規模の同社では、ユニークな

給与体系をつくっています。それは基本給+職能給+ビジョンマッチ(会社愛・理念共感)の体系のもと、半年に1度の面談を通して各人の昇給を決めています。ビジョンマッチの自身は経営指針、ビジョンを理解して仕事に取り組んでいるか、経営指針に沿ったチーム力が発揮されるかを評価しています。

最後に、阿万社長に10年後の構想を聞きました。すると、「経常利益率20%を維持し、不況・災害時にも2年間の給与支給が保証できる経営体制づくりと地域貢献を実践していきたい」と力強いこれからの展望を聞くことができました。

第2・第3の事業の柱をつくって、強靱な会社をめざす



(株) Aman-Style
代表取締役 阿万聡志氏
[宮崎北支部]

(株) Aman Styleの事務所は、宮崎市の中心街から10号線江平交差点北西50メートル位のビル4階にあります。事務所を訪問してビックリ。Web制作会社のイメージで事務所のドアを開けると、「太陽のモリンガ茶」の商品サンプルが入り口カウンターに並んでいました。



同 社の創業は2006年9月。阿万社長一人で健康食品、食料店対象にWeb制作をメインに創業しました。主な実績としては、夫婦2人で健康食品・サプリメントの販売をしている方からの依頼で、商品を企画したり、広告宣伝やアフターケアなど裏方経営者としてサポートし、そのお店は5年ほどで社員40名、売上5億円の規模の会社に成長。「当時は、広告や企画次第で注目を浴びるような時代だった背景も成功の要因でしょう」と阿万社長は話します。

その成功実績から、一部上場会社からの委託や、宮崎太陽銀行と連携した商品の受注なども増え順風満歩の業績でした。それでも、阿万社長は相手主導のビジネスから自社ブランド商品での第2の事業の柱を模索していました。そんな時、父親が栽培しているインド・東南アジア原産の「モリンガ」を原料とした「モリンガ茶」の販売を手伝うことになり、その後自社商品として製造販売を始めました。原料はタイから輸入したものと県内で自社栽培したものを使用。同友会の宮崎北支部の宮崎食研(有)の田原社長や宮崎南支部の(株)プリコムの前社長との協力を得て、商品化しました。90種類以上の栄養素を含むスーパーフードの自社オリジナル商品として「太陽のモリンガ茶」は全国



西都市にあるモリンガの畑とメンバー。



(株) Aman-Style
営業時間/平日 9時~18時
定休日/土日祝日
住所/宮崎市江平西1丁目2-27
第3丸三ビル3-41
TEL/0985-27-4966

10年くらい前、阿万社長主催の「Web活用によるマーケティングセミナー」に私も参加しましたが、今回、Webをベースにマーケティング発想で事業の多角化を実現されている会社の実態を学ばせてもらった企業訪問でした。

インタビュー
Sunpower(株) 森田義孝
写真 MITOBO 松田樹

NEWS

第52回 青年経営者全国交流会が宮崎に!

2024年秋に第52回青年経営者全国交流会を宮崎に誘致決定!

この度、実行委員長に就任させていただきました永峰です。青年経営者が日本を変える、宮崎の地から変える。次の時代を担う青年経営者が、何かしら掴みとれるそんな青全交にしたいと思います。その為に、皆さんのお力をお貸し下さい。宜しくお願い致します。

(有) 永峰養豚場
代表取締役 永峰 智治さん [きりしま支部]



NEWS

第31回 みやざき中小企業経営フォーラム

10月25日(火)は、「第31回みやざき中小企業経営フォーラム」が都城市(メイン会場:ホテル中山荘、分科会会場:グランドパティオ都城)で開催されます。

3年ぶりのリアル開催です。みなさんと一堂に会して学びあえることを実行委員会一同楽しみにしております。お気を付けてお越しください。

全体会・分科会 13:00~19:00
経営者交流会 19:30~21:00

NEWS

(株)グローバル・クリーン(税田和久社長、倫子専務・東北支部)が、同友エコ2021奨励賞を授賞



※2022年9月28日現在

NEW FACE

今回のご紹介は7月29日~9月28日に入会された2名の新会員さん(支部別・50音順)です。

- 東北支部 65名
- ひむか支部 32名
- 宮崎北支部 128名
- 宮崎南支部 81名
- きりしま支部 149名
- 合計 455名



管理者兼
サービス管理責任者
盛武 悠平さん(32歳)



代表取締役
盛武 優子さん(54歳)

(株)あげっと
当社は、障がいのある方の相談支援事業と共同生活援助事業(グループホーム)を運営しています。利用される皆様が安心安全に自立した生活が営める様に支援していきます。また、地域からも信頼さえ必要とされる会社を目指しています。

延岡市富美山町951-79 TEL / 0982-20-0354 FAX / 0985-20-0354
業種 / 障がい者グループホーム、障がい者相談支援事業所